

R5363

広い測定周波数範囲：0.2mHz～3GHz

10桁/sの高速測定

高速・高分解能を実現するバースト信号測定機能  
(PDC-MS, PHS対応)

デッド・タイム ゼロ。14,000ポイント連続測定可能な  
コンティニアス機能

タイム・インターバルやトータライズの連続測定

3設定セーブ/リコール機能

PPM, 標準偏差など豊富な統計演算機能を標準装備



R5363

### 周波数カウンタ

R5363は、最新のデジタル移動体通信対応の高速周波数カウンタです。周波数範囲は、0.2mHzから準マイクロ波帯の3GHzまでをカバーし、10桁/秒以下の高速・高分解能測定を実現。さらにPDCやPHS規格のバースト信号を最高分解能で自動的に測定するバースト信号測定機能や従来の測定休止時間をなくし、最大14000データまでの連続測定を可能にしたコンティニアス機能など新機能を装備しました。R5363は、モータの起動特性や回転ムラ測定から自動車電話、パーソナル無線などのデジタル移動体通信のメンテナンス、屋外測定および電波監視ツールに最適な周波数カウンタです。

#### TDMAなどバースト信号の高速測定に

R5363は、**BRT** キーを押すだけの簡単操作で移動体通信に使用されるTDMA( Time Division Multiple Access )などのバースト信号を高速・高分解で周波数測定できます。

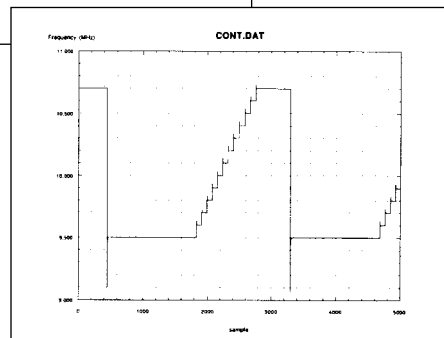
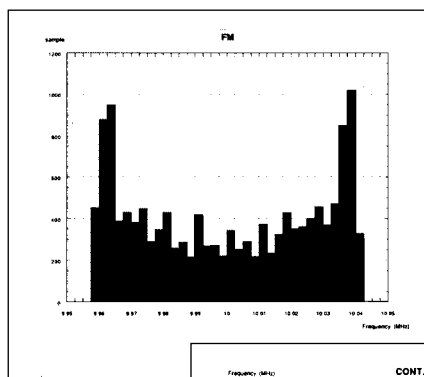
このバースト信号測定機能は、プリ測定で周波数測定とパルス幅時間測定を実行。測定結果より、一回の測定で得られる最小分解能を求め、自動的にゲート・タイムを設定します。さらに必要とする分解能を得るためにR5363は、平均測定モードを実行します。

#### デッドタイム・ゼロ、14,000データ連続測定

R5363のコンティニアス機能は、従来の周波数カウンタに存在した測定休止時間 — デッドタイムを無くし、データ取りこぼしのない最大14,000ポイントの連続測定を実現。

さらに、お手持ちの外部パソコンを接続して、連続データをパソコン上で解析することができます。周波数vs時間や周波数分布、時間間隔分布表示などの新しい信号解析を可能にします。

周波数変調解析



スイッチング・トランジェント解析

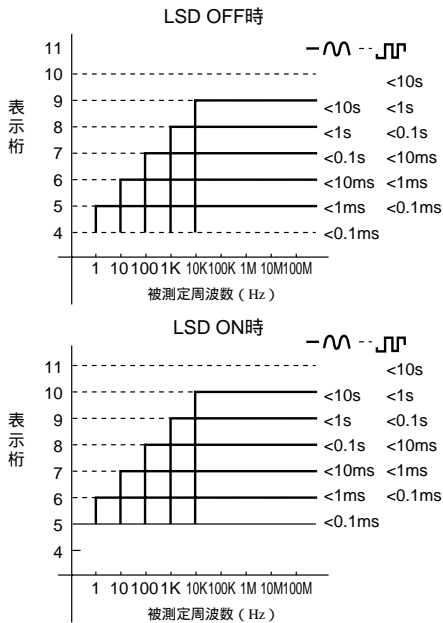
### 性

#### 周波数測定(FREQ.A)

測定範囲：60MHz～3000MHz  
 低域レンジ；60MHz～1500MHz  
 高域レンジ；1500MHz～3000MHz } (1/256プリスケール入力)  
 計数時間：<0.1ms, <1ms, <10ms, <0.1s, <1s, <10s  
 演算時間：約10ms  
 表示桁数

GATE TIME	LSD OFF	LSD ON
<0.1ms	5桁	6桁
<1ms	6桁	7桁
<10ms	7桁	8桁
<0.1s	8桁	9桁
<1s	9桁	10桁
<10s	10桁	11桁

測定精度：  
 LSD OFF時；入力周波数(Hz) × ( ± 基準時間誤差 ) ± 表示最小桁  
 LSD ON時；入力周波数(Hz) × ( ± 基準時間誤差 ± 端数測定誤差 )  
 周波数測定(FREQ.B)  
 測定範囲：  
 LPF ON時；0.2mHz～10kHz( 直接入力 )  
 LPF OFF時；50mHz～100MHz( 1/4プリスケール入力 )  
 計数時間：<0.1ms, <1ms, <10ms, <0.1s, <1s, <10s  
 演算時間：約10ms  
 表示分解能：



単位表示：μHz, mHz, Hz, kHz, MHz  
 測定精度：LSD OFF時；入力周波数(Hz) × ( ± トリガ誤差 ± 基準時間誤差 ± 表示最小桁 )  
 LSD ON時；入力周波数(Hz) × ( ± トリガ誤差 ± 基準時間誤差 ± 端数測定誤差 )

時間間隔測定1(T.I.1)パルス幅測定)  
 測定範囲：200ns～9000s  
 倍率(10<sup>n</sup>): 10<sup>0</sup>, 10<sup>1</sup>, 10<sup>2</sup>, 10<sup>3</sup>, 10<sup>4</sup>, 10<sup>5</sup>  
 タイム・ユニット：100ns  
 測定精度：±T.I.トリガ誤差 ± 分解能 ± 基準時間精度  
 時間間隔測定2(T.I.2)パルス幅測定)  
 測定範囲：10μs～9s  
 倍率(10<sup>n</sup>): 10<sup>0</sup>  
 タイム・ユニット：100ps  
 測定精度：±T.I.トリガ誤差 ± 基準時間精度 ± 1.5ns

### 能

周期測定(PERIOD B)  
 測定範囲：LPF ON時；100μs～5000s( 直接入力 )  
 LPF OFF時；10ns～80s( 1/4プリスケール入力 )  
 計数時間：<0.1ms, <1ms, <10ms, <0.1s, <1s, <10s  
 演算時間：約10ms  
 測定精度：  
 LSD OFF時；トリガ誤差 ± 基準時間誤差 ± 表示最小桁  
 LSD ON時；±トリガ誤差 ± 基準時間誤差 ± 端数測定誤差  
 積算計数(TOT.B)  
 計数範囲：DC～50MHz  
 計数容量：0～99999999999  
 連続測定(FREQ.A, FREQ.B, T.I.2, TOT.B)  
 測定項目：FREQ.A, FREQ.B, T.I.2, TOT.Bの各ファンクションにて測定可能  
 計数時間：<0.1ms, <1ms, <10ms, <0.1s, <1s, <10sの設定 × 設定データ数  
 デット・タイム：0  
 メモリ：14,000データ  
 入力仕様(INPUT A)  
 入力電圧範囲：10mVrms～5Vrms( 60MHz～1500MHz )  
 35mVrms～5Vrms( 1500MHz～2800MHz )  
 50mVrms～5Vrms( 2800MHz～3000MHz )  
 アッテネータ：約500mVrms以上の入力信号時、自動的に挿入される(20dB)  
 入力インピーダンス：約50  
 バースト波測定：繰り返し時間 800μs以上, バーストパルス幅 400μs以上  
 入力仕様(INPUT B)  
 入力電圧範囲：

	ATT.0dB	ATT.20dB
10kHz以下	25mVrms～10Vrms	500mVrms～100Vrms
10kHz～60MHz	25mVrms～1Vrms	500mVrms～10Vrms
60MHz～100MHz	25mVrms～500mVrms	500mVrms～5Vrms

入力インピーダンス：1M 以上//25pF以下  
 バースト波測定：繰り返し時間  
 200μs + 100/F [kHz]s以上( 100kHz～500kHz )  
 400μs以上( 500kHz～100MHz )  
 バースト・パルス幅  
 100/F [kHz]s以上( 100kHz～500kHz )  
 200μs以上( 500kHz～100MHz )

基準時間  
 内部基準周波数：5MHz  
 周波数安定度：

	標準	OPT20	OPT 21	OPT 22	OPT 23
エージング・レート	5 × 10 <sup>-9</sup> /日	2 × 10 <sup>-8</sup> /日	5 × 10 <sup>-9</sup> /日	2 × 10 <sup>-9</sup> /日	5 × 10 <sup>-10</sup> /日
温度特性(+25 ±25 )	± 1 × 10 <sup>-7</sup>	± 5 × 10 <sup>-8</sup>	± 5 × 10 <sup>-8</sup>	± 1 × 10 <sup>-8</sup>	± 5 × 10 <sup>-9</sup>

GP-IBインタフェース：IEEE-488バス  
 一般仕様  
 サンプル・レート：約10ms,約80ms,約320s,約2.5sおよびホールド  
 パネル設定の記憶：設定内容のセーブ, リコール可能  
 使用環境範囲：温度0～+50, 相対湿度90%以下  
 電源：AC；100V～120V, 200V～240V( オプション40 )  
 48Hz～440Hz  
 DC；+10V～+30V

	DC駆動時	AC駆動時
R5363	40W以下	55VA以下

外形寸法：約21(幅) × 8(高) × 36(奥行)mm  
 重量：4.2kg以下  
 アクセサリ  
 R13017 BCD出力ユニット  
 R13018 D/A出力ユニット( 下4ケタ, V出力 )